第107回千代女全国俳句大会「席題の部」（10/14吟行）入賞結果

席題	選者	賞	作品	県名	市名	氏名
木の実	岸本 尚毅	一席	赴任地の川縁の家木の実降る	石川県	金沢市	佐の子
		二席	日々続く木の実不作の熊騒ぎ	石川県	内灘町	駒形　隼男
		三席	みんなみや落ちてきそうな榠樝の実	石川県	加賀市	笠松　香代
	駒形 隼男	一席	店主守る千代尼由緒の棗の実	石川県	野々市市	山田　深雪
		二席	木の実落つ命をつなぐ日を夢み	石川県	白山市	中村　双舟
		三席	虚子訪ひし敏の在所や木の実降る	石川県	川北町	東　洸陽
	高橋 佳子	一席	坐りよき石にぬくみや木の実落つ	富山県	高岡市	北川 秀子
		二席	先生になり切り爺の木の実独楽	石川県	白山市	瀬東 千恵子
		三席	浮かびては木の実つつきし池の鯉	石川県	金沢市	吉谷淳子
嘱目	中川 雅雪	一席	秋深し敏の形見の銀時計	石川県	小松市	南 歩
		二席	母恋の歌碑に日の斑や赤とんぼ	石川県	白山市	亀田 紀代子
		三席	白山を象る駅舎天高し	石川県	金沢市	高岡 幸子
	中西 石松	一席	はればれとはらりと風に白木槿	石川県	白山市	清水 志郷
		二席	白山を象る駅舎天高し	石川県	金沢市	高岡 幸子
		三席	海の石山の石据ゑ萩の風	石川県	小松市	椎野 千代子
木の実	岸本 尚毅	佳作	触れて嗅ぐ旅に出合ひし樹の木の実	東京都	豊島区	山口　みはる
		佳作	固縮の身木の実落ちしを拾はれず	石川県	白山市	川辺　朗
		佳作	がつしりと一日一日や榠樝の実	石川県	白山市	濱本　寛
		佳作	浮かびては木の実つつきし池の鯉	石川県	金沢市	吉谷　淳子
		佳作	井戸隠す板の溝にも木の実かな	石川県	金沢市	吉原　妙子
	駒形 隼男	佳作	木の実落つ小さき門の明達寺	石川県	白山市	横山　茂樹
		佳作	木の実落つ古井をふさぐ青竹簀	石川県	小松市	椎野　千代子
		佳作	日を零し木の実こぼして明達寺	石川県	川北町	水橋　眞智子
		佳作	坐りよき石にぬくみや木の実落つ	富山県	高岡市	北川　秀子
		佳作	先生になり切り爺の木の実独楽	石川県	白山市	瀬東　千恵子
	高橋 佳子	佳作	店主守る千代尼由緒の棗の実	石川県	野々市市	山田 深雪
		佳作	零れ日をしかと掴むる木の実かな	石川県	白山市	宮口 征子
		佳作	ジオパークへ弾む白山木の実落つ	石川県	白山市	松田 冨美枝
		佳作	木の実落つ音も過客や千代尼堂	石川県	加賀市	上出 洵
		佳作	園丁の一服したり木の実独楽	石川県	小松市	宮本 ヒロ子
嘱目	中川 雅雪	佳作	団栗や敏愛用の土の鈴	石川県	白山市	戸田　敬子
		佳作	撞木なき梵鐘に聴く秋の声	石川県	加賀市	出島　達子
		佳作	海の石山の石据ゑ萩の風	石川県	小松市	椎野　千代子
		佳作	人声に秋草揺るる千代尼塚	富山県	高岡市	北川　秀子
		佳作	爽籟に発車メロディ千代女の地	富山県	射水市	赤江　悦子
	中西 石松	佳作	残る蚊に気づかぬ齢千代尼塚	石川県	白山市	松田 冨美枝
		佳作	朝顔のひと粒の夢持ち帰る	長野県	信濃町	寺田 スズ
		佳作	太古より変はらぬ太陽鳥渡る	石川県	白山市	竹中 昭子
		佳作	穭田を疾駆試走の新幹線	石川県	内灘町	駒形 隼男
		佳作	海へ出る海女の近道葛の花	石川県	白山市	濱本 寛